

技術講演会のお知らせ

## 「電磁ノイズ対策の基礎と接地・グラウンド・アイソレーション技術」

主催 名古屋市工業研究所  
協賛 (公財)名古屋産業振興公社  
中部エレクトロニクス振興会

電子機器などの製造・出荷に当たって EMC 各種規制をクリアするためには、適切なグラウンド処理による電磁ノイズ発生抑止への対処が有効です。一方、感電防止のための保護接地も安全上重要な対処です。今回の技術講演会では、電磁ノイズ対策で誤解の多い「接地」と最も重要な「グラウンド」の理解に重点を置き、ノイズ対策の基礎からアイソレーションの考え方までを、多くのノイズトラブルを解決してきた経験と実績を踏まえて、講師が分かり易く解説致します。特にインバータ搭載機器などの電磁ノイズのトラブル解決には有益な足がかりとなる内容です。皆様のご参加をお待ちしております。

### 記

1. 日 時: 平成 30 年 11 月 27 日(火) 13:30~16:30
2. 場 所: 名古屋市熱田区六番三丁目 4 番 41 号  
名古屋市工業研究所 電子技術総合センター 1F 視聴覚室  
URL <http://www.nmiri.city.nagoya.jp>  
(アクセスは裏面案内図をご参照下さい。)
3. 内 容: 13:30~16:30 「電磁ノイズ対策の基礎と接地・グラウンド・アイソレーション技術」  
(株)電研精機研究所 ノイズトラブル相談室 室長 平田 源二 氏  
(1)電磁ノイズ対策を実施する上での基礎知識  
ノイズの伝播経路/ノイズ規格とフィールドノイズ対策の盲点  
(2)電磁ノイズ対策実践法  
偶発的なノイズトラブルへの対応/ノイズの侵入経路の確認  
ノイズ対策の実践的な対応法/インバータのノイズ対策  
(3)接地(アース)とグラウンドについて  
接地の歴史的経緯/日本の接地と世界の接地の違い/接地間電位差(逆流雷)  
ノイズ対策/漏れ電流対策/接地(アース)とグラウンドの違い/ノーマル化について  
(4)実演(インバータノイズと対策)と質疑応答・個別相談  
インバータノイズの観測/LC フィルタと「ノイズカットトランス」によるノイズ防止効果  
※終了後、当所設備見学の機会を設けましたので、併せてご覧下さい。
4. 参加費: 無 料
5. 定 員: 40 名(受付状況により調整をする場合がございます)
6. 申込方法: 裏面参加申込書ご記入の上、11 月 22 日(木)正午までに FAX または電子メールでお申込下さい。参加票はございません。特に定員調整によるお断りの連絡がない限り、当日直接会場へお越し下さい(当日は 13:00 から会場受付開始)。
7. 申込先・連絡先: 〒456-0058 名古屋市熱田区六番三丁目 4 番 41 号  
名古屋市工業研究所 電子技術研究室 小田 究  
TEL: (052)654-9929(直通)  
FAX: (052)654-6788(代表)  
e-mail: [oda.kiwamu@nmiri.city.nagoya.jp](mailto:oda.kiwamu@nmiri.city.nagoya.jp)

## 名古屋市工業研究所 交通案内

名古屋市営地下鉄 名港線  
六番町下車③出口 徒歩 3 分



技術講演会「電磁ノイズ対策の基礎と接地・グランド・アイソレーション技術」 参加申込書  
電子技術研究室 小田 宛 FAX:(052)654-6788

お名前		( ) 見学会参加を希望。
ご所属(会社・部課名)		
TEL/FAX		
e-mail		
		( ) メールマガジンの配信を希望。
※当所メールマガジン(NMIRI 技術ニュース)では当所の事業や開催行事情報等を月 1 回配信しています。		
表題の技術的内容に関して事前にご質問がありましたらお書き下さい。関係講義の後、講師が質疑応答の場または個別に回答いたします。		( ) 個別回答を希望。

※ご記入頂いた個人情報・質問内容については、主催者及び講師側で厳重に管理し、名古屋市工業研究所が主催する行事の趣旨に沿った目的のみに使用する事を申し添えます。